






テディベアの ルドヴィック

Four Seasons in the Life of LUDOVIC

The Snow Gift, A Crocodile in My Garden, Visiting Grandpa, Magic in the Air
direction, animation, camera Co Hoedeman script Co Hoedeman, Marie-Francine Hébert
assistant director-animator Éric Golté, Chantal Masson set design Denis Rondeau puppets Lilian Kruijff
original music Daniel Lavoie original text Marie-Francine Hébert
voice Johanne Léveillé, Sonja Ball production Thérèse Descary, Jean-Jacques Leduc

カナダ発のアカデミー賞受賞監督コ・ホードマンが贈る テディベアの4つの季節

監督・アニメーション・撮影・脚本:コ・ホードマン(『砂の城』1978年アカデミー賞短編アニメーション部門受賞、『冬の日』)
原題:Four Seasons in the Life of LUDOVIC /1998~2002年/カナダ/48分(4作品)/ドルビー・サラウンド/スタンダード/βカムSP/日本語字幕・吹替:はな
後援:カナダ大使館/提供:クレストインターナショナル、クリエイティブアクザ、ジェネオンエンタテインメント CREST  
配給:クレストインターナショナル  ©National Film Board of Canada



おもちゃ箱に詰め込んだ、ボクだけの大事件。

テディベアの ルドヴィック

Four Seasons in the Life of LUDOVIC

みんなが大好きな
テディベアが、
スクリーンいっぱい
動き回る!

🌸 世界にたった1つのテディベア、
ちっちゃなルドヴィックの出会いと冒険

心の親友と呼べるぬいぐるみ。いつか外国を旅する夢。初めて出来た友だちやおじいちゃんの家で楽しく過ごした時間…。春夏秋冬の季節の中で綴られた、ごくシンプルで懐かしいお話はガラクタも宝物もごちゃまぜに詰め込んだおもちゃ箱そのもの。開けたとたんに、心にしまっていた幼いころの思い出ばかりか、その当時の匂いやぬもりまでもが蘇えり、忙しい日々忘れていたやさしい気持ちとゆったりと流れるひとときを与えてくれます。

🕯 オール・ハンドメイドがくれる癒しと、「ものづくり」の原点

ルドヴィックたちテディベアはもちろん、彼らのお家、ベッドやテーブル、ティーセット、オルゴールに木馬、蓄音機などスクリーンに映し出される全てが手作り。心がこもった丁寧な表情や職人技の質感が、独特のやさしい世界を生み出しています。監督・アニメーション・撮影をたった1人でこなすコ・ホードマンは、あわせてわずか48分という4作品に5年もの歳月を経て完成させました。彼の並外れた情熱と才能は、巨匠・若手を問わず国内外のクリエイターたちに多大な影響を与え続けています。

🌞 Topic of Teddybear <テディベアの由来>

1902年11月、狩猟の時にセオドア・ルーズベルト大統領がクマを助けたエピソードが、ワシントンポスト紙にイラスト入りで紹介されました。それを見たお菓子屋さんが、一体の熊のぬいぐるみを作り、ルーズベルトのニックネーム“テディ”をもらって“テディベア”と名付けたのがはじまりと言われていいます。同じ頃、ドイツのシュタイフ社が作った熊のぬいぐるみで大ブームが巻き起こり、これもテディベア誕生説の1つと言われていいます。



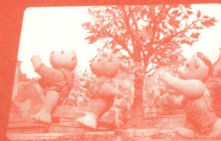
はな
(モデル)

涙が出てくるほど、やさしくて、
にっこりしてしまうほど、やわらかい・・・
一生大切にしたい、心のぬいぐるみ物語です。



ちはる
(タレント)

ルドヴィックの気持ち、
小物もとてもカワイかった。
私もいつまでも、
ワクワク・ドキドキしていたいな。



百年後に観ても、今と変わらぬ感動がきつとある。
それは「手が作りだす魔法」のせいです。



野村辰寿
(アニメーション作家/
「ストレイシブ」
シリーズ作家)

忘れかけていた、やさしさ、
思いやりを取り戻せました。
画面の色、バックのセット、ウワッキレイ!



水森亜土
(絵描き)

“ホードマン作品を
日本で見られる幸せ”

山村浩二
(アニメーション作家/『頭山』監督)

コ・ホードマンの『テディベアのルドヴィック』が四季4部作となってここ渋谷に再びやってくる! 再びというのは4年前にもホードマンさんは国際交流基金の招聘のもと、渋谷に滞在して『テディベアのルドヴィック』の「雪の贈り物」「ワニのいる庭」をはじめ、多くの作品をアニメーション関係者に紹介し交友を深めたのです。この時、氏の誠実な人柄に直接触れることができ、アニメーションに対する純粋な思いが、私の『頭山』完成への大きな原動力となりました。

私とホードマン作品との出会いは、高校生の時テレビで見ていたアカデミー賞の授賞式の、オスカーを獲得したホードマン監督の『砂の城』が流れた時で、『頭山』のアカデミー賞ノミネートまでの氏とのご縁を感じます。その後、私はトロント国際児童映画祭で初めて、お孫さんとの暮らしの中で最初のアイデアが浮かんだという、ルドヴィックの前半2作を見たのですが、その時このような高品質で、子どもだけでなく、大人も楽しめる短編アニメーションが日本でも見る事ができるといいのにと感じていました。

ホードマン作品の最大の魅力は、童心に溢れた純粋な心が感じられる所だと思います。撮影もアニメートも自身でこなすホードマン氏のアニメーションは、フィルムの1フレームごとに子ども達とかつて子どもだった大人達に対する愛情がこもっているのです。

上映作品・・・●「雪の贈り物」<冬> The Snow Gift (1998年/14分15秒) ●「ワニのいる庭」<春> A Crocodile in My Garden (2000年/10分)
●「おじいちゃんの家」<夏> Visiting Grandpa (2001年/11分40秒) ●「空に浮かぶ魔法」<秋> Magic in the Air (2002年/12分15秒)
www.crest-inter.co.jp

4.24(土)よりほのぼののモーニング&レイトショー

●モーニングショー(日本語吹替版) 10:45～ ●レイトショー(日本語字幕版) 21:15～

文部科学省選定 対象:学校教育(幼稚園)、社会教育(幼児向)少年向(特別選定)

テディベアのキーホルダー付き前売鑑賞券1,200円(税込)絶対発売中! 当日料金大人1,300円(税込)のところ、(当日料金のみ)学生1,100円、(小人800円(税込))

★★ヒロミチ ナカノよりルドヴィック限定オリジナルTシャツ発売予定!(4月下旬)★★

初日と4/25にご来場の各回先着110名様に、限定オリジナル“タイニーテディ・チョコレート”をプレゼント!!

渋谷駅南口下車2分 JTB前さくら通り上がる

ユーロスペース

Tel.03-3461-0211
http://www.eurospace.co.jp

トークショー 豪華ゲストがルドヴィックへの愛を語る!!(各回21:15～)

●5/1(土)山村浩二さん ●5/8(土)はなさん×中野裕通さん
●5/15(土)辛酸なめ子さん ●5/22(土)スペシャルゲスト(予定)